

📍 概要

ステレオカメラとGPSで構成された計測装置を使用して実路面の集録を行い、路面形状・白線・標識・ガードレール・路肩等の情報を含んだ自動運転用地図/シミュレーション用路面モデルデータとして提供します。また、静的オブジェクトに加え動的オブジェクト（周辺車両・歩行者等）をシナリオとして路面モデルに追加することが可能となりました。更にこれらをAtlatec社にてデータベース化することで、低コストかつ短時間でのご提供が可能になります。

📍 特長

地図データへの変換

お客様のHDマップに必要な情報を
適したフォーマットで提供可能

路面モデルへの変換

CarSim/CarMaker/OpenDRIVE
フォーマットにて提供可能

実交通流のシナリオ化

動的オブジェクト情報を
交通流シナリオとして提供可能

世界中のデータベース化

北米・欧州・日本各地の
路面データを提供可能

📍 作成順序

1 カメラによる実路面の集録



2 専用ソフトでの画像解析



3 専用ソフトでのデータ変換



4 実交通流シナリオの追加

